



PRO シリーズ

ポータブルモニター

PRO MP165 E6 (3PE5)

ユーザーガイド

内容

使用の手引き	3
パッケージの内容	3
モニタースタンドを調整する	4
モニターの概要	5
複数のデバイスのモニターとして動作する	6
OSD設定	7
OSDキー	7
OSDメニュー	9
Professional (プロフェッショナル)	9
Image (イメージ)	11
Input Source (入力源)	12
Navi Key (ナビキー)	12
Settings (設定)	13
Exit (終了)	13
仕様	14
プリセットディスプレイモード	15
トラブルシューティング	16
安全に関する注意事項	17
TÜV Rheinland認定	19
ENERGY STAR認定	19
規格について	20

改訂

V1.0、2025年8月

使用の手引き

この章では、ハードウェアのセットアップ手順について説明します。機器の接続時には、機器の持ち運びに十分注意し、静電気防止用に接地されたリストストラップを使用してください。

パッケージの内容

モニター	PRO MP165 E6
文書	クイックスタートガイド
ケーブル	高速 HDMI™ ケーブル (オプション)
	USB Type-A to Type-C Cable (オプション)
	USB タイプCケーブル (オプション)

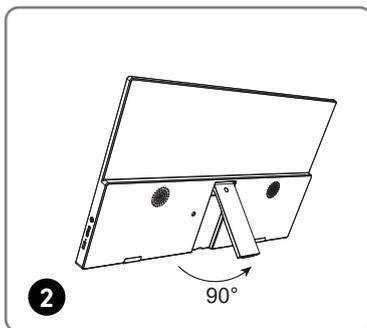
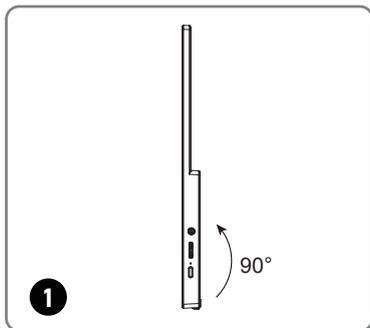


重要

- アイテムのいずれかが破損しているか不足している場合は、購入先または現地販売店にお問い合わせください。
- パッケージの内容は国やモデルによって異なる場合があります。
- 充電に電源アダプターを使用する場合は、CCC認定済みで、適用される規格に準拠していることを確認してください。

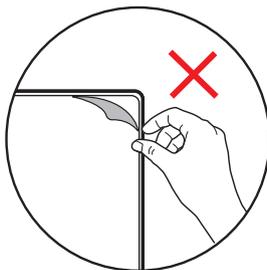
モニタースタンドを調整する

1. モニターを90度の角度で垂直に持ちます。
2. 内蔵スタンドを最大90度回転させ、好みの視野角に調整します。
3. 使用前にスタンドが安定していることを確認してください。

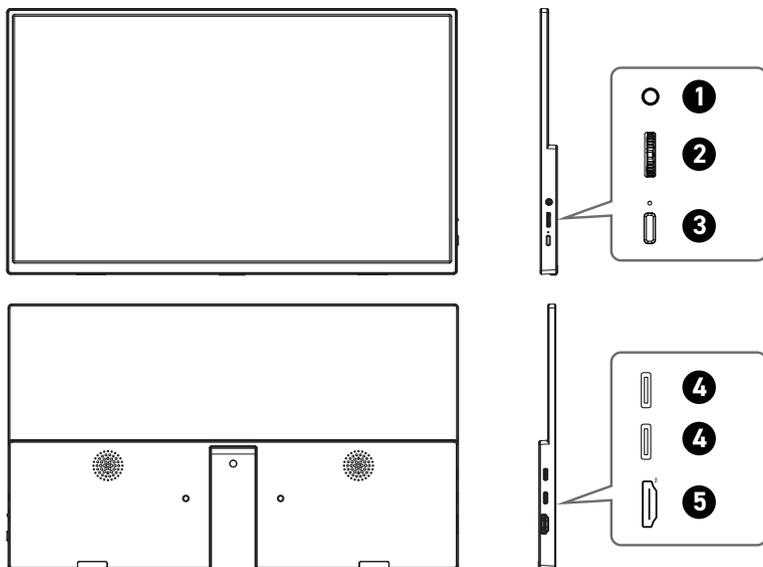


重要

- ディスプレイパネルを傷つけないように、モニターを柔らかく保護された面に置きます。
- パネルには鋭い物体を当てないでください。
- モニターを調整するときは、ディスプレイパネルに触れないでください。
- この製品には、ユーザーが剥がす保護フィルムはありません。偏光フィルムの取り外しを含む製品への機械的損傷は、保証に影響する場合があります。



モニターの概要



1.ヘッドフォンジャック

2.OSD メニューキー

3.Power Button (電源ボタン)と電源LED

4.USB タイプCポート

- データ転送: 最大5Gbpsをサポート
- ビデオ出力: 最大1920x1080@60Hzをサポート
- 電源入力: 5V/3A、9V/3A、12V/3A、15V/3A
- 出力: 5V/0.6A、9V/1A、12V/1A、15V/2.6A



重要

モニターへのビデオ出力を有効にするには、USB-C 信号ソースとケーブルが DisplayPort 代替モードをサポートしている必要があります。

5.HDMI™ コネクタ **HDMI™**

HDMI™ 2.0bで規定されている1920x1080@60 Hzをサポートします。



重要

最適なパフォーマンスと互換性を確保するために、このモニターを接続するときは、公式の HDMI™ ロゴで認定された HDMI™ ケーブルのみを使用してください。詳細については、<https://www.hdmi.org/resource/cables> をご覧ください。

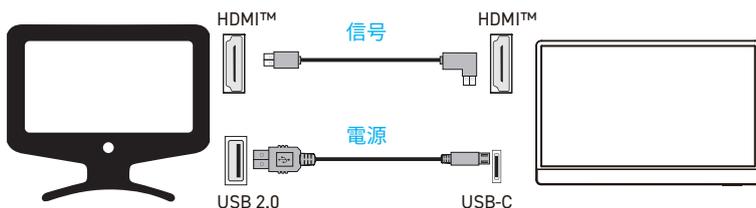
複数のデバイスのモニターとして動作する



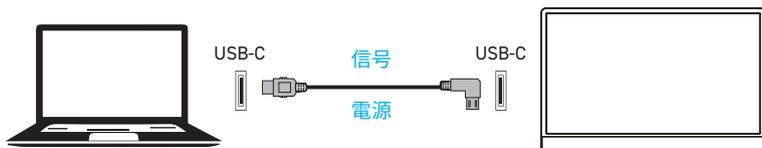
重要

- 供給電力が15Wを超えていることを確認してください。
- 本製品は、USB Type-Cポートを介して電力を供給します。出力はIEC 62368-1のES1およびLPS分類の要件に準拠しており、正常、異常、および単一故障の動作条件下で、電流は8Aを超えず、電力は100Wを超えません。

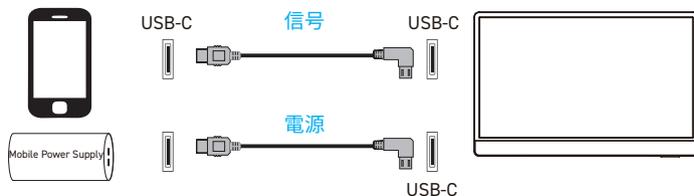
HDMI™経由でPCに接続する



USB-C経由でノートパソコンに接続する



USB-Cで携帯電話に接続する



OSD設定

この章では、OSD設定に関する重要な情報を提供します。

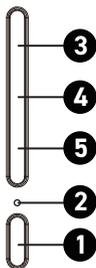
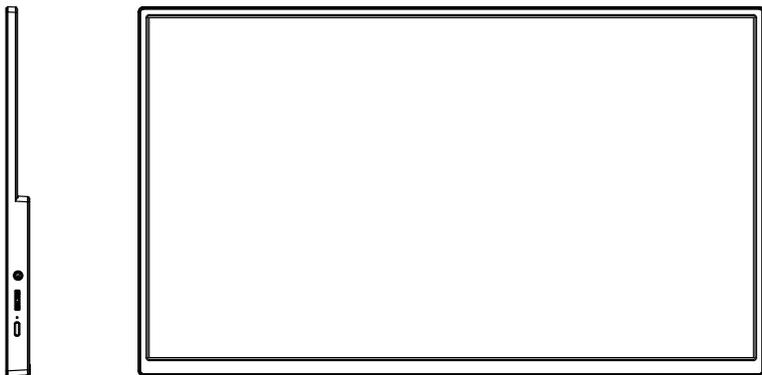


重要

すべての情報は予告なしに変更される場合があります。

OSDキー

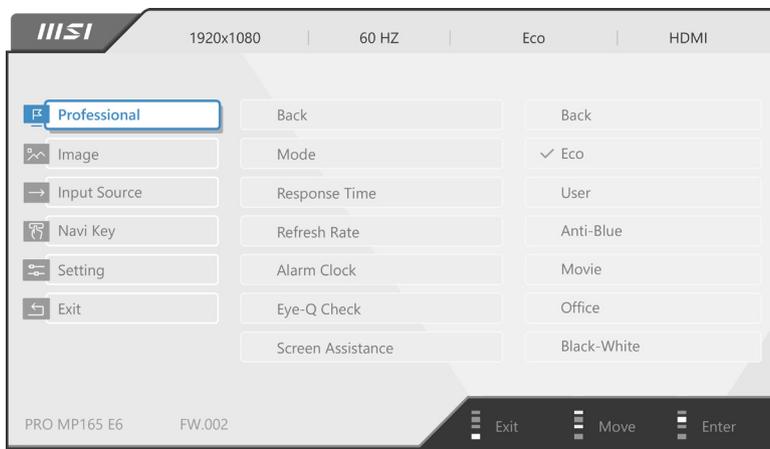
このモニターには、オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを制御するためのOSDキーが装備されています。



OSDキー	ホットキー (OSDがOFFの場合)	OSD設定 (OSDがONの場合)
1.電源/OK キー	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源をオン/オフする	<ul style="list-style-type: none">前のメニューに戻るOSDメインメニューを終了する
2.Power LED (電源 LED)	<ul style="list-style-type: none">モニターの電源を入れると白色に点灯します。信号が入力されていない場合、LED はオレンジ色に点灯します。モニターがスタンバイモードのときにオレンジ色に点灯します。	
3.上側キー	<ul style="list-style-type: none">指定されたショートカットホットキーとして使用する	<ul style="list-style-type: none">機能メニューや項目を選択するための上/右ボタンとして使用する機能値の上方調整を許可する

OSDキー	ホットキー (OSDがOFFの場合)	OSD設定 (OSDがオンの場合)
4.中央キー	<ul style="list-style-type: none"> OSDメインメニューを有効にする 	<ul style="list-style-type: none"> 機能項目を入力するEnterボタンとして使用する 選択を確認する
5.下側キー	<ul style="list-style-type: none"> 指定されたショートカットホットキーとして使用する 	<ul style="list-style-type: none"> 機能メニューや項目を選択するための下/左ボタンとして使用する 機能値の下方調整を許可する

OSDメニュー



Professional (プロフェッショナル)

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明	
Back (戻る)		<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。 	
Mode (モード)	ECO	<ul style="list-style-type: none"> 上または下ボタンを使用して、モード効果を選択してプレビューします。 中ボタンを押して、モードの種類を確定して適用します。 	
	User (ユーザー)		
	Anti-Blue (アンチブルー)		
	Movie (ムービー)		
	Office (オフィス)		
	Black-White (白黒)		
Response Time (応答時間)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> 最も速い設定では応答時間が最短となり、非常に高速なゲームを遊ぶ際に画像のぼやけを軽減できます。 	
	Normal (正常)		
	Fast (高速)		
	Fastest (最も速い)		
Refresh Rate (リフレッシュレート)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> OSDメニューで位置を調整できます。中ボタンを押して、リフレッシュレートの位置を確定して適用します。 このモニターは、オペレーティングシステムのプリセット画面リフレッシュレートに従って動作します。 	
	Location (位置)		Left Top (左上)
			Right Top (右上)
			Left Bottom (左下)
			Right Bottom (右下)
	OFF (オフ)		
ON (オン)			

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明	
Alarm Clock (アラーム クロック)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> 時間を設定したら、中ボタンを押してタイマーを起動します。 ユーザーは、AC電源が失われて再接続した後、プリセットのアラームクロックを手動で復元する必要があります。 	
	Location (位置)		Left Top (左上)
			Right Top (右上)
			Left Bottom (左下)
			Right Bottom (右下)
	OFF (オフ)		
	15:00		00:01 ~ 99:59
30:00			
45:00			
60:00			
Eye-Q Check (Eye-Q チェック)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。 	
	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> オフに設定するとEye-Qチェックを無効にします。 	
	Amsler Grid (アムスラーグリッド)	<ul style="list-style-type: none"> 中央の視界を確認する場合は、アムスラーグリッドを選択します。 	
	Astigmatism (乱視)	<ul style="list-style-type: none"> 目のぼやけを確認する場合は、乱視を選択します。 	
	Posture Correction (姿勢矯正)	<ul style="list-style-type: none"> 着座時の姿勢を改善する場合は、姿勢矯正を選択します。 	
Screen Assistance (スクリーンアシスタンス)	None (なし)	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、どのモードでもスクリーンアシスタンスを調整できます。 	
			
Screen Size (画面 サイズ)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、どのモード、解像度、画面リフレッシュレートでも画面サイズを調整できます。 	
	Auto (自動)		
	4:3		
	16:9		

Image (イメージ)

1次レベルメニュー	2次/3次メニュー	説明				
Back (戻る)		<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。 				
Brightness (輝度)	0 ~ 100	<ul style="list-style-type: none"> 周囲の照明に合わせて輝度を適切に調整します。 				
Contrast (コントラスト)	0 ~ 100	<ul style="list-style-type: none"> コントラストを適切に調整して、目をリラックスさせます。 				
Sharpness (鮮明度)	0 ~ 5	<ul style="list-style-type: none"> 鮮明度は、画像の明瞭さと細部を改善します。 				
Image Enhancement (イメージ拡張)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> イメージ拡張は、画像のエッジを強調してアクータンスを改善します。 				
	OFF (オフ)					
	Weak (弱い)					
	Medium (中くらい)					
	Strong (強い)					
Strongest (最も強い)						
Low Blue Light (低ブルーライト)	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> 低ブルーライトは、ブルーライトから目を保護します。有効になると、低ブルーライトは、画面の色温度をより黄色に調整します。 モードをアンチブルーに設定する場合は、低ブルーライトを必ず有効にする必要があります。 				
	ON (オン)					
HDCR	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> HDCRは、画像のコントラストを高めて画質を向上させます。 HDCRを有効にすると、以下に影響します。 <table border="1" data-bbox="578 874 929 938"> <thead> <tr> <th>影響を受ける機能</th> <th>機能ステータス</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>» 輝度</td> <td>選択できません</td> </tr> </tbody> </table>	影響を受ける機能	機能ステータス	» 輝度	選択できません
	影響を受ける機能		機能ステータス			
» 輝度	選択できません					
ON (オン)						
Color Temperature (色温度)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> 上または下ボタンを使用して、モード効果を選択してプレビューします。 中ボタンを押して、モードの種類を確定して適用します。 ユーザーは、カスタマイズモードで色温度を調整できます。 				
	Cool (冷たい)					
	Normal (正常)					
	Warm (暖かい)					
	Customization (カスタマイズ)		R (0-100)			
			G (0-100)			
B (0-100)						

Input Source (入力源)

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
Back (戻る)		<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。
HDMI™		<ul style="list-style-type: none"> リストから入力ソースを選択します。
Type C 1		
Type C 2		
Auto Scan (自動スキャン)	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> OSDキーを使用して、次のステータスの入力ソースを選択できます。 省電力モードのモニターで「自動スキャン」が「オフ」に設定されている間。 「No Signal」(信号なし) メッセージボックスがモニターに表示されている間。
	ON (オン)	

Navi Key (ナビキー)

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
Back (戻る)		<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。
Up (上) Down (下)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> すべてのナビキー項目は、OSDメニューを介して調整できます。
	OFF (オフ)	
	Brightness (輝度)	
	Mode (モード)	
	Alarm Clock (アラームクロック)	
	Input Source (入力源)	
	Refresh Rate (リフレッシュレート)	
	Info. On Screen (画面上の情報)	
	Audio Volume (オーディオ音量)	

Settings (設定)

1次レベルメニュー	2次レベルメニュー	説明
Back (戻る)		<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。
Language (言語)	繁體中文	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、中ボタンを押して言語設定を確定して適用する必要があります。 言語は独立した設定です。ユーザー独自の言語設定が工場出荷時の設定より優先されます。ユーザーがリセットをはいに設定しても、言語は変更されません。
	English	
	Français	
	Deutsch	
	Italiano	
	Español	
	한국어	
	日本語	
	Русский	
	Português	
	简体中文	
	Bahasa Indonesia	
	Türkçe	
	(その他の言語にも対応予定です)	
Transparency (透明度)	0~5	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、どのモードでも透明度を調整できます。
OSD Time Out (OSDタイムアウト)	5~30	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、どのモードでもOSDタイムアウトを調整できます。
Power Button (電源ボタン)	Back (戻る)	<ul style="list-style-type: none"> 前のメニューに戻る。
	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> オフに設定すると、ユーザーは電源ボタンを押してモニターの電源を切ることができます。
	Standby (スタンバイ)	<ul style="list-style-type: none"> スタンバイに設定すると、ユーザーは電源ボタンを押してパネルとバックライトをオフにすることができます。
Info. On Screen (画面上の情報)	OFF (オフ)	<ul style="list-style-type: none"> 画面右側にモニターステータスの情報が表示されます。
	ON (オン)	
Audio Volume (オーディオ音量)	0 ~ 100	<ul style="list-style-type: none"> オーディオ音量はどのモードでも調整できます。
Reset (リセット)	YES (あり)	<ul style="list-style-type: none"> ユーザーは、どのモードでも元のOSDデフォルトに設定をリセットして復元することができます。
	NO (いいえ)	

Exit (終了)

OSDメニューを終了する。

仕様*

モニター	PRO MP165 E6	
サイズ	15.6 インチ	
パネルタイプ	IPS	
解像度	1920x1080 (FHD)	
アスペクト比	16:9	
輝度	250 ニット (標準)	
コントラスト比	100000000:1	
リフレッシュレート (最大)	60Hz	
応答時間	4ミリ秒	
I/O	<ul style="list-style-type: none"> • 1 x HDMI™ コネクタ • 2 x USB タイプC ポート • 1 x ヘッドフォンジャック 	
視野角	178度 (水平)、178度 (垂直)	
表面処理	アンチグレア	
表示色	1670 万色、8 ビット (6 ビット + Hi FRC)	
スピーカー	1W x2	
電源入力	5V-20V  3A	
電源出力	5V-20V  2.6A	
寸法 (幅 x 高さ x 奥行)	356.5 x 210.35 x 13.85 mm	
重量	正味重量	0.78 kg
	総重量	1.60 kg
動作環境	<ul style="list-style-type: none"> • 温度: 0°C~40°C • 湿度: 20%~90% (結露なし) • 高度: 0~5000 m 	
保管環境	<ul style="list-style-type: none"> • 温度: -20°C~60°C • 湿度: 10%~90% (結露なし) 	

* デバイスの技術仕様の一部はメーカーによって変更される場合があります。仕様については販売元またはメーカーの担当者にご確認ください。

プリセットディスプレイモード



すべての情報は予告なしに変更される場合があります。

標準	解像度		HDMI™	USB-C
VGA	640x480	@60Hz	V	V
DOSモード	720x480	@60Hz	V	V
	720x576	@50Hz	V	V
SVGA	800x600	@56Hz	V	V
		@60Hz	V	V
XGA	1024x768	@60Hz	V	V
SXGA	1280x1024	@60Hz	V	V
WXGA+	1440x900	@60Hz	V	V
WSXGA+	1680x1050	@60Hz	V	V
フルHD	1920x1080	@60Hz	V	V
ビデオタイミング 解像度	480P		V	V
	720P		V	V
	1080P	@60Hz	V	V

トラブルシューティング

電源LEDが消灯しています。

- モニターの電源ボタンをもう一度押します。
- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。

画像が表示されません。

- コンピュータグラフィックスカードが正しくインストールされているかどうかを確認してください。
- コンピュータとモニターが電源コンセントに接続され、電源が入っていることを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータがスタンバイモードになっている可能性があります。いずれかのキーを押して、モニターをアクティブにします。

画面イメージのサイズが正しくないかまたは中央に配置されていません。

- モニターを表示するのに適した設定にコンピュータを設定するには、「プリセットディスプレイモード」を参照してください。

プラグアンドプレイが機能しません。

- モニターの電源コードが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- コンピュータとグラフィックスカードがプラグアンドプレイ互換であることを確認してください。

アイコン、フォント、または画面が曖昧である、ぼやけている、または色の問題があります。

- ビデオ延長ケーブルを使用しないでください。
- 輝度とコントラストを調整してください。
- RGBカラーを調整するか、色温度を調整してください。
- モニターの信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。
- 信号ケーブルコネクタのピンが曲がっていないか確認してください。

モニターがちらつきを開始する、または、波が表示されます。

- リフレッシュレートをモニターの能力に合わせて変更してください。
- グラフィックスカードドライバをアップデートしてください。
- 電磁妨害(EMI)を引き起こす可能性のある電気機器の近くにモニターを置かないでください。

安全に関する注意事項

- 安全に関する注意事項をよくお読みください。
- 機器に貼付されているすべての注意と警告またはユーザーガイドを遵守します。
- 資格のある人にもみサービスを依頼してください。

電源

- 機器をコンセントに接続する前に、電圧が安全範囲であること、また100～240Vの電圧範囲に正しく調整されていることを確認してください。
- 電源コードが3ピンプラグの場合、アースピンも接続してください。本機器は接地された電源コンセントに接続する必要があります。
- 設置場所の配電システムが下記の仕様であることを確認してください。
 - 定格120 / 240V、20A (最大) のサーキットブレーカー
- 機器を長期間使用しない場合は、不要な電力を消費させないようにコンセントからプラグを抜いてください。
- 人に踏まれるような場所には設置しない。電源コードの上に物を置かないでください。
- アダプターが付属している場合、MSI純正以外のACアダプタは使用しないでください。

バッテリー

バッテリーが付属している場合、特にご注意ください。

- 間違ったバッテリーに交換すると、爆発の可能性があります。同じまたは同等のタイプのバッテリーのみ交換してください。
- バッテリーを火中に投下したり、火気に近づけたり、加熱（電子レンジ等）したり、分解・改造したりすると発熱、発火、破裂することがあります。
- バッテリーを非常に高温または低温な場所で使用または充電すると液もれや発熱、性能や寿命が低下することがあります。
- バッテリーを飲み込まないでください。コイン/ボタン電池を飲み込むと、重大な内部火傷を引き起こし、死亡につながる可能性があります。新しいバッテリーまたは使用済バッテリーをお子様の手の届かないところに保管してください。

欧州連合:



バッテリー、バッテリーパックおよび蓄電池は、分類されていない家庭廃棄物として捨てられるべきではありません。公共の収集システムを使用して回復し、リサイクルし、または当地の規則に従って処理します。

BSMI:



廢電池請回收

より良い環境保護のために、再生利用または特別の処理するように、廢物のバッテリーは別々に収集されるべきです。

カルフォルニア・USA:



ボタンセルバッテリーは過塩素酸塩を含む恐れがあるので、カルフォルニアで再生利用または特別の処理するには特別に取り扱ってください。
詳細については、以下のウェブサイトをご参照ください。

<https://dtsc.ca.gov/perchlorate/>

環境

- 本機器の通気口は通風および過熱から機器を保護するために使用されます。通気口を塞がないでください。
- 本機器を不安定な場所や柔らかい物の上に設置しないでください。
- 機器が転倒するのを防ぐために、安定した平らな場所に設置し転倒防止用ワイヤーなどで固定してください。
- 火災や感電の危険を避けるため、本機器を湿度や高温に近づけないでください。
- 本機器を保管温度60°Cを超える、または、-20°Cを下回る無調整環境に放置しないでください。機器が損傷する恐れがあります。
- 最大動作温度は約40°Cです。
- 機器を清掃するときは、必ず電源プラグを抜いてください。機器を清掃するには、工業用化学物質ではなく柔らかい布を使用してください。液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電することがあるため、開口部から液体を注ぎ込まないでください。
- 強い磁気を持つものまたは電気的なものを必ず機器から遠ざけてください。
- 次のような場合は、サービス担当者に機器の点検を依頼してください。
 - 電源コードまたはプラグが破損した場合。
 - 機器内に液体が入った場合。
 - 機器が湿気にさらされた場合。
 - ユーザーガイドに従って操作しても、機器が正常に作動しない、または起動しない場合。
 - 機器が落ちて破損した場合。
 - 機器に目に見える破損がある場合。

TÜV Rheinland認定

TÜV Rheinland低ブルーライト認定

ブルーライトは眼精疲労やドライアイの原因となると言われています。MSIのモニターはTÜV Rheinland認定を取得しており長時間の使用でも安心してご使用できます。

目への負担を正しく軽減できるよう下記の項目に従ってください。

- 目から50～70センチメートル、水平視点よりやや低い位置に画面がくるようにモニターを設置します。
- 時々意識的にまばたきをすることで、長時間使用による眼精疲労の軽減が期待できます。
- 2時間ごとに20分間休憩します。
- 休憩中は画面から目をそらし、遠くの景色を20秒間程みるようにします。
- 休憩中は軽いストレッチを行い身体のコリをほぐします。
- オプションの低ブルーライト機能をオンにします。



TÜV Rheinlandフリッカフリー認定

- TÜV Rheinlandによりモニターが肉眼で認識が可能、不可能を問わない画面のチラつき(フリッカー)が発生するかテストを行いました。
- TÜV Rheinlandは、様々な周波数範囲の最低規格を定めたテスト項目を作成しました。このテスト項目は国際規格や業界共通の規格に基づいており、さらに審査基準を上げた項目となっています。
- 製品はこれらの規格に従って実験室でテストされています。
- 「フリッカフリー」とは、様々な輝度設定の下で、0 - 3000 Hzの範囲内にこの規格で定義された肉眼で認識が可能、不可能を問わないフリッカーが発生しないことが認められたものになります。
- アンチモーションブラー/MPRTを有効にすると、ディスプレイはフリッカフリーをサポートしません。(アンチモーションブラー/MPRTの有効性は製品によって異なります。)



ENERGY STAR認定

ENERGY STARは、米国の環境保護庁(EPA)が制定したレーティングシステムです。コストの節約と電力消費に伴う排熱量の削減を目的として、エネルギー効率に優れた製品の認定を行っています。本製品は、「工場出荷時デフォルト」設定のENERGY STARに適合しており、この設定で省エネが可能です。設定を変更したり他の機能を有効にすると、消費電力が増加してENERGY STAR定格を超える可能性があります。



ENERGY STARの詳細については、<https://www.energystar.gov/>をご参照ください。

規格について

CE順守

本製品はテスト済みであり、欧州連合官報に掲載されている情報技術装置の調和規格に準拠していることが確認されています。



FCC-B無線周波数障害声明

本装置は、FCC 規則パート 15 に準ずるクラス B のデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。本装置は高周波エネルギーを生成および使用しており、高周波エネルギーを放射する可能性もあるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては電波障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源の投入と切断を行って確認します。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。



- 受信アンテナの方向または設置位置を変える。
- 本装置と受信機の距離を離す。
- 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。
- 販売店やラジオ/ビデオの専門技術者に問い合わせる。

注記 1

FCC 準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。

注記 2

放出制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルと AC 電源コードを使用しなければなりません。

本機器は FCC 規則パート 15 に準拠しています。操作は次の 2 つの条件により規制されます。

1. 電波障害を起こさないこと。
2. 誤動作の原因となる電波障害を含む、受けるすべての電波障害に対して正常に動作すること。

クラス B VCCI 基準について

この装置は、クラス B 機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

WEEE (電気電子機器廃棄物)に関する声明

欧州連合: この製品に表示されているマークは、製品を一般家庭の廃棄物として処分できないことを示しています。代わりに、使用済みの電気・電子機器をリサイクルのために指定された回収場所へ引き渡す責任があります。リサイクルのための回収場所についての詳細は、お住まいの市役所・家庭ごみの処理サービス、または製品を購入した店舗にお問い合わせください。



化学物質に関する情報

EU REACH規則(欧州議会と欧州理事会規則EC No. 1907/2006)などの化学物質規制に準拠しています。MSIは、製品の化学物質に関する情報を <https://csr.msi.com/global/index> で提供しています。

日本JIS C 0950材料に関する宣言

JIS C 0950の規格で規定されている日本の規制要件は、製造業者が2006年7月1日以降に販売される電子製品の特定のカテゴリに重大な宣言を提供することを義務づけています。<https://csr.msi.com/tw/Japan-JIS-C-0950-Material-Declarations>

グリーン製品の機能

- 使用中およびスタンバイ中のエネルギー消費の低減
- 環境と健康に有害な物質の限定的使用
- 分解とリサイクルが容易
- リサイクルを奨励することで天然資源の使用を制限
- 容易なアップグレードを通して伸びた製品寿命
- 回収ポリシーを通して削減された固体廃棄物の生産

環境ポリシー

- 本機器は、部品の適切な使用およびリサイクルができるように設計されています。製品寿命時に勝手に廃棄しないでください。
- 寿命の切れた製品のリサイクルと廃棄については、地方自治体の担当部署にお問い合わせください。
- MSIのWebサイト <https://csr.msi.com/global/pevn_ewaste> にアクセスして、近くの販売店を検索してリサイクル情報を確認してください。



警告!

画面の過度な使用は視力に影響を与える可能性があります。

推奨:

1. 画面を30分使用するごとに10分の休憩を取ってください。
2. 2歳未満のお子様には画面を使用させないでください。2歳以上の子供の場合は、画面の使用時間を1日1時間未満にしてください。

著作権および商標について

msi **MSI** **微星** **微星科技** 
MICRO-STAR INTERNATIONAL

本書はMicro-Star Int'l Co., Ltd.の著作物であり、版權所有。MSIロゴはMicro-Star Int'l Co., Ltd.の登録商標です。記載されているすべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。本書の作成にあたっては細心の注意を払っておりますが、本書に記載されている内容の正確性については一切保証いたしません。弊社製品は継続的に改善されています。弊社は、予告なく変更する権利を保有します。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

HDMI™、HDMI™ High-Definition Multimedia Interfaceという語、HDMI™のトレードドレスおよびHDMI™のロゴは、HDMI™ Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

技術サポート

製品の問題が発生しユーザーズマニュアルにその解決法が見つからない場合、お買い上げの店または最寄りの代理店にご連絡ください。または、詳細については、<https://jp.msi.com/support/> を参照してください。

